

平成 29 年度ユネスコスクール年次報告書

1. 学校概要

学 校 名 宮 城 県 大 崎 市 立 田 尻 中 学 校
(※正式名称を記載)

種 別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫^{※注1}
 中学校 中高一貫^{※注2} 高等学校
 教員養成大学 専修学校、各種学校
 特別支援学校
 その他（例：小中高一貫）

※注1 義務教育学校を含む ※注2 中等教育学校を含む

所在地 〒 989-4308
宮城県大崎市田尻沼部字早稲田 15

E-mail osaki_tajiri-jh@educ.osaki.miyagi.jp

Website http://www.educ.osaki.miyagi.jp/tj1/

幼児児童生徒数 男子 151 名 女子 118 名 合計 269 名
幼児・児童・生徒の年齢 13 歳～ 15 歳

2. 報告期間

平成 29 年 4 月～平成 30 年 3 月

※報告書提出時点～平成 30 年 3 月末までの活動は、予定（見込み）として記載ください。

3. 活動内容

※記入にあたっては、末尾の留意事項も確認ください。

(1) 活動の概要（800字程度＋活動内容を表す写真数枚）

※チェック事項 1-1、2-1 に対応

本校学区内には、ラムサール条約で指定されている蕪栗沼や、日本の国蝶であるオオムラサキが生息している加護坊山などがあり、自然環境にめぐまれている。

本年度は、「郷土を知ろう」を活動テーマとして、①持続可能な社会づくりのための担い手づくり、②人格の発達や、自律心、判断力、責任感などの人間性を育む、③他人との関係性、社会との関係性、自然環境との関係性を認識し、「関わり」、「つながり」を尊重できる個人を育む、ことをねらいとして取り組んだ。

具体的には、①「グリーンウェーブ活動への参加」②「枝豆・大豆栽培と豆腐づくり」を行った。

① 「グリーンウェーブ活動への参加」

平成 29 年 5 月 10 日、大崎市総合体育館の花壇に 1 年生 92 名参加の下、マリーゴールド、サルビア、ブルーサルビア 210 本を植栽した。植栽後は、特別支援学級生徒 3 名が定期的に水かけを行い、管理した。また、11 月 17 日には 1 年生が苗の植え替えを行い、3 種類のパンジーを植栽した。

田尻総合体育館は各種スポーツ大会等で県外からの利用者も多い施設（平成 28 年には NHK のど自慢を開催）であり、屋外の公園は地域住民にとっても憩いの場となっている。地域住民等との関わりを深めながら、本校における E S D のねらい①、③に沿った活動となった。

② 「枝豆・大豆栽培と豆腐づくり」

大崎市産業経済部（枝豆・大豆の種の提供）、地域人材（畑づくり）、JA みどりの農業協同組合田尻支店及び婦人部（豆腐づくり）の協力を得て、実施した。平成 29 年 5 月 10 日、本校内の畑で 1 年生 92 名参加の下、畝立て作業と種まきを行った。その後、草取りなどの作業を行い、夏休みに枝豆を収穫。秋に、大豆を脱穀・収穫した。平成 30 年 1 月 23 日、24 日、26 日に豆腐づくりを行った。大豆は本県の転作奨励作物となっており、本県の生産量は北海道に次ぐ第 2 位となっている。地域に目を向けながら、本校における E s d のねらい②、③に沿った活動となった。



① 苗植えをする生徒たち



② 苗植えをする生徒たち



③ 初めての畝立てに臨む生徒たち



④ 夏の総合体育館前花壇

(2) 活動の詳細

① 活動内容

※チェック事項 1-2, 2-1 に対応

ア. 活動分野 (複数選択可)

<input checked="" type="checkbox"/> 1. 環境	<input type="checkbox"/> 2. エネルギー	<input type="checkbox"/> 3. 防災	<input type="checkbox"/> 4. 生物多様性
<input type="checkbox"/> 5. 気候変動	<input type="checkbox"/> 6. 国際理解、文化多様性	<input checked="" type="checkbox"/> 7. 地域の伝統文化、文化遺産	<input type="checkbox"/> 8. 人権・平和
<input type="checkbox"/> 9. 健康・福祉	<input checked="" type="checkbox"/> 10. 食育	<input type="checkbox"/> 11. 持続可能な生産と消費	<input type="checkbox"/> 12. 貧困
<input type="checkbox"/> 13. エコパーク	<input type="checkbox"/> 14. ジオパーク	<input type="checkbox"/> 15. グローバルシチズンシップ教育 (GCED)	
<input type="checkbox"/> 16. ジェンダー平等	<input type="checkbox"/> 17. その他()		

イ. 活動を通して育みたい資質や能力 (複数選択可)

<input type="checkbox"/> 1. 批判的に考える力	<input type="checkbox"/> 2. 未来像を予測して計画を立てる力
<input type="checkbox"/> 3. 多面的、総合的に考える力	<input checked="" type="checkbox"/> 4. コミュニケーションを行う力
<input checked="" type="checkbox"/> 5. 他者と協力する態度	<input checked="" type="checkbox"/> 6. つながりを尊重する態度
<input type="checkbox"/> 7. 進んで参加する態度	
<input type="checkbox"/> 8. その他(自由記入)	

ウ. 活動時間 (複数選択可)

<input checked="" type="checkbox"/> 1. 教科の時間	<input checked="" type="checkbox"/> 2. 総合的な学習の時間
<input type="checkbox"/> 3. 特別活動等	<input type="checkbox"/> 4. クラブ活動
<input checked="" type="checkbox"/> 5. その他(放課後, 長期休業)	

エ. 使用した教材 (書籍、ウェブサイト、パンフレットなど具体名)

無し

- ② ユネスコスクールとしての活動を各校の教育課程（指導計画）にどのように位置付けているか。指導内容を適切に定め、指導方法の工夫改善に努めているか。（200～300字程度）

※チェック事項 1-2, 1-3 に対応

これまでの活動（「グリーンウェーブ活動」）に加え、「枝豆・大豆栽培と豆腐づくり」を新たに教育計画に位置付けた。地域とのかかわり（地域人材等の活用、地域の施設活用）を深める内容とした。また、生徒のかかわりも1学年在籍生徒に加え、特別支援学級在籍生徒が地域施設での植物の管理にかかわることができるようにした。

- ③ 学校全体で組織的かつ継続的に活動に取り組める体制や環境をつくるため、どのような取組を行っているか。（200字程度）

※チェック事項 1-4 に対応

総合的な活動の時間を活用し、時間を確保した。また、植物の管理については特別支援学級の自立の時間を活用した。大豆・枝豆の管理については、夏季休業中に当番日を割り当てて実施するなどの取組をした。

- ④ ユネスコスクールとしての活動の質の向上のための学校活動の評価（内部/外部）の方法・具体的内容と、それによって明らかになった成果と課題。（200字程度）

※チェック事項 1-5 に対応

実施せず。

- ⑤ ESD の推進拠点としての活動成果の発信方法・内容と、発信により得られた効果。(200字程度) ※チェック事項 2-2 に対応

発信はしなかった。

- ⑥ 学校以外の団体との協働・交流・ネットワーク形成(地域コミュニティ、大学、ESD活動支援センター、ESDコンソーシアムとの連携など)
(200字程度) ※チェック事項 2-3 に対応

実施していない。

- ⑦ 国内外のユネスコスクールとの交流・ネットワーク形成(200字程度) ※チェック事項 2-4 に対応

実施していない。

- ⑧ ユネスコスクールの活動による効果について、特筆すべき（特に強調したい）内容（例えば児童生徒、教員、カリキュラム・教授法、学校経営、地域・保護者との関係など様々な面でのポジティブな変化）（200字程度）
※チェック事項 2-5 に対応

地域の基幹産業である農業と農業にかかわる人々への関心が高まった。

- (3) 平成 30 年度の活動計画（200～400字程度）

「グリーンウェーブ活動への参加」

・今冬は気温が低く、雪の多い冬であった。秋植えのパンジーも雪に隠れ、平成 30 年度は春植えの花のみと考えていた。しかし、3月中旬になってパンジーが咲き始めた。厳しい冬を乗り越えて春を迎えるという自然の姿を映し出す結果となった。そこで、平成 30 年度も秋植えの苗植えに取り組むことを考えている。

「枝豆・大豆栽培と豆腐づくり」

・除草作業等、管理するための時間の確保が難しかったので、平成 30 年度は総合的な学習の時間での「枝豆・大豆栽培と豆腐づくり」の時間を確保し、取り組む予定である。